

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I 理念に基づく運営					
I-1. 理念と共有					
1	1	<input checked="" type="checkbox"/> ①地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	理念に基づいて、利用者さんにもわかっていただける表現で書き直したものを要所に掲示している。		
2	2	<input checked="" type="checkbox"/> ②理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念を基に「その人らしい暮らし」を絶えず探って満足して頂ける様に努めている。		
3		<input checked="" type="checkbox"/> ③家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	理念を実践するために、地域主催の地蔵盆や文化祭に参加したり、運営推進会議で情報交換するなどして取り組んでいる。		
理念と共有 3項目中 項目					
I-2. 地域との支え合い					
4		<input checked="" type="checkbox"/> ①隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りしてもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	散歩で近所の方に出会ったら、挨拶や季節の花々を愛で話をしている。夏祭りには近所の人も招待した。		
5	3	<input checked="" type="checkbox"/> ②地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地蔵盆、地域の祭りに参加。又、文化祭に出品し見学に行くなどしている。		
6		<input checked="" type="checkbox"/> ③事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	地域の老人会の活動(百紙回収事業)に百紙を提供している。ホームの前の掲示板に物忘れ困りごと相談を呼びかけている。大津市の認知症相談協力事業所として協力させていた		
地域とのつきあい 3項目中 項目					

自己評価項目	外部評価項目	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I-3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	<input checked="" type="checkbox"/> ①評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	口腔ケアの意義を理解し、利用者さんにわかりやすい絵にして習慣づけていただくようにした。		
8	5	<input checked="" type="checkbox"/> ②運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では、主にサービスの状況、取組み、地域との連携例などを紹介している。家族さんからの希望や、ご近所からの要望もお聞きし、改善に努めている。		
9	6	<input checked="" type="checkbox"/> ③市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	地域ケア会議や情報提供会に出席し、情報を得ている。また分からないことがあれば、市役所に電話やメール、もしくは訪問したりして相談している。		
10		<input checked="" type="checkbox"/> ④権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	管理者は事業および制度について外部研修にて学んだことを活かすつもりでいる。ただ利用者さんには介護者がおられ今のところ該当者がいない。職員には制度の概要と必要性の研修をした。		
11		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	昨年同様、身体拘束研修修了者による内部研修を元に職員の意識確認と明文化された拘束事項の掲示をし、徹底をはかっている。		
理念を実践するための制度の理解と活用 5項目中 項目					
I-4. 理念を実践するための体制					
12		<input checked="" type="checkbox"/> ①契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	それぞれに際して書類を一緒に読み進めながら口頭で説明を行い、お互いが十分理解し納得できるよう努めている。		
13		<input checked="" type="checkbox"/> ②運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	大津市の介護相談員さんが月1回来所され利用者さんの話を聞いてくださっている。		
14	7	<input checked="" type="checkbox"/> ③家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	月1回の愛和通信と個々の利用者さんの近況報告、又、体調異変の折には、家族さんに電話での報告・相談をしている。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
15	8	<input checked="" type="checkbox"/> ④運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	往診・通院等の医療情報は毎月報告している。玄関に意見箱を設置している。また家族さんから直接要望のあった件には前向きに検討、回答し理解していただいた。		
16		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	全体会議やユニット会議を定期的実施すると共に、スタッフ全員が自由に意見を言える雰囲気作りに努めている。		
17		<input checked="" type="checkbox"/> ⑥柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	状況に応じて、管理者・リーダークラスがフォローに回っている。		
18	9	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	ユニットに固定されずに状況に応じた人員配置が出来るよう、両ユニット共有のスタッフを設けている。離職につながるような兆しを感じたら、傾聴・相談に努めている。		
理念を实践するための体制 7項目中 項目					
I-5. 人材の育成と支援					
19	10	<input checked="" type="checkbox"/> ①職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	新人研修や段階に応じた研修に参加してもらっている。現場では内部研修やそのつどOJTを行っている。		
20	11	<input checked="" type="checkbox"/> ②同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	淡海グループホーム協議会の交流会や、近隣の介護事業所との研修交流を行っている。		
21		<input checked="" type="checkbox"/> ③職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	BPSD対応でのストレスの傾聴や、職員同士の話し合いの機会をもつなどしている。又、定期的に慰労会を行っている。		
22		<input checked="" type="checkbox"/> ④向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	各職員の個性・長所をみんなで認め合い、発揮できるような機会を設けている。年一回の個人面接で年間目標を聞いて実践していただいている。		
人材の育成と支援 4項目中 項目					

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅱ 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
Ⅱ-1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		<input checked="" type="checkbox"/> ①初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	入所前はご本人と必ず面接を行わせていただいている。7月に入所された方もホームを見学されたうえで決めていただいた。		
24		<input checked="" type="checkbox"/> ②初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	ご家族の思いや困っていることなどをお聞きし、受診への助言や介護の労を受け止めている。入所の決心が固まるまで待つようにしている。		
25		<input checked="" type="checkbox"/> ③初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	面談時にホームで出来ること出来ないことをすり合わせながら必要なサービスを見極めるようにしている。		
26	12	<input checked="" type="checkbox"/> ④馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	可能な限り入所前に見学に来て頂き、他の利用者さんとも話をしたり、お茶を飲んだりし、納得して頂いている。		
相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 4項目中 項目					
Ⅱ-2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	<input checked="" type="checkbox"/> ①本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	得意な裁縫や生け花などは利用者さんにお願ひしたり、畑仕事、炊事を教えて頂くなど、感謝の気持ちを伝えながら暮らしている。		
28		<input checked="" type="checkbox"/> ②本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	利用者さんの希望に沿えるよう家族さんと話し合い、それぞれの出来る範囲でご自宅やお友達の家などへ同行していただいている。		
29		<input checked="" type="checkbox"/> ③本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	家族さんの介護でのつらい思いを聞き、ねぎらう事により家族さんの介護疲れによるわだかまりが取れたように思う。またケアプランにも反映させている。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
30		<input checked="" type="checkbox"/> ④馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れな いよう、支援に努めている	毎月の近況報告、知人家族への電話の 援助、自宅や友人宅への訪問を家族さん の連携で支援。行事への家族さんと一緒 に参加等支援している。		
31		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関 わり合い、支え合えるように努めている	その場が楽しく、お互いを思い合えるよう にそっと間に入っている。また、うまが合 わない方の間にも入り状況悪化を防ぐよう 努力している。		
32		<input checked="" type="checkbox"/> ⑥関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者 や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	亡くなった方や退所された方の家族さんが 訪問くださるなど、元家族としてお付き合 いさせていただいている。		
新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 6項目中 項目					

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
Ⅲ-1. 一人ひとりの把握					
33	14	<input checked="" type="checkbox"/> ①思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	入浴や外出の希望など出来るだけ浴うようにしている。		
34		<input checked="" type="checkbox"/> ②これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	職歴、生活歴を聞き、ホームを職場とおられる方には出来るだけ浴うようにしている。		
35		<input checked="" type="checkbox"/> ③暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	日々の記録・カンファレンス等を通し情報を集めまたご本人の様子を見ながら把握に努めている。		
一人ひとりの把握 3項目中 項目					
Ⅲ-2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	<input checked="" type="checkbox"/> ①チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	チームでのカンファレンスや主治医、訪問看護師さんなどに意見を聞き、家族さんに伝え相談しながら介護計画を作っている。問題が起きた時はミニミーティングを開き検討している。		
37	16	<input checked="" type="checkbox"/> ②現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	カンファレンスやミニカンファレンスで本人の状態をチームで確認し検討している。また介護方法の変更時には家族さんにも了解をいただいている。		
38		<input checked="" type="checkbox"/> ③個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	『記録』は利用者さんのご様子を文章で残すものであり、関係者やご家族様が観覧される時の重要な資料となるため、日付・特記事項・その時のご様子などを丁寧に記入するよう努めている。		
介護計画の作成と見直し 3項目中 項目					
Ⅲ-3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	<input checked="" type="checkbox"/> ①事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	祭りや花見など、家族さんにも参加していただき、6月には神戸までバス旅行も実施した。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
多機能性を活かした柔軟な支援 1項目中 項目					
Ⅲ-4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		<input checked="" type="checkbox"/> ①地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	市社協主催の写真展や地域の文化祭にお誘いはあったが、インフルエンザ予防のため自粛させていただいた。		
41		<input checked="" type="checkbox"/> ②他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	現在はないが、過去に行きなれたデイサービスを利用していただいたことがある。今後も要望があれば支援していきたい。		
42		<input checked="" type="checkbox"/> ③地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	運営推進会議での話し合い助言は頂いているが、ケアマネジメントでは相談していない。権利擁護に該当する方も今のところおられない。		
43	18	<input checked="" type="checkbox"/> ④かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	過去には在宅の時から主治医を希望の利用者さんがおられたので往診で継続していただいていた。		
44		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	認知症に関する専門病院に相談できるDrがおられる。必要な方は定期的に受診をし診ていただいている。		
45		<input checked="" type="checkbox"/> ⑥看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	訪問看護師さんが週に1回訪問し、状態を診て下さっている。看護面からの介護の注意点など助言をいただいている。緊急時は依頼し診てもらっている。ホーム、看護師さん、主治医の連携ルートが出来ている。		
46		<input checked="" type="checkbox"/> ⑦早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	入院時には病院に情報を伝え相談している。環境変化で認知症が進行しないよう病院から早期退院をいわれる。ホームではそれに応じている。		
47	19	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入所時、家族さんに予めターミナルについての意思確認を行っている。重度化された場合は家族さんや主治医と相談しながら方針を決め職員にもカンファレンスや申し送りノートで情報を共有している。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
48		<input checked="" type="checkbox"/> ⑨重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	今まで三名を看とり、その経験を踏まえ、重度化された時の主治医、訪問看護師、ホームの連携体制は出来ている。		
49		<input checked="" type="checkbox"/> ⑩住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	入院により、療養病棟に移られた方はおられた。その際、必要な情報の提供をして支援した。		
地域資源との協働 10項目中 項目					


自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
IV-1. その人らしい暮らしの支援					
IV-1. (1) 一人ひとりの尊重					
50	20	<input checked="" type="checkbox"/> ①プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーに配慮した言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしている	排泄時の声かけなどに注意し、更衣なども個人のプライバシーを守り、羞恥心を傷つけないよう配慮させて頂く。		
51		<input checked="" type="checkbox"/> ②利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	性格や身体状況、認知症の程度に応じて言葉を選んだり、ジェスチャーを交えるなど工夫をしている。		
52	21	<input checked="" type="checkbox"/> ③日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	自室や、リビング、和室と思いいの場所で過ごされている。テレビが見たい方、寝ころびたい方など好きなように過ごされている。職員の支援が必要な場合は出来る限り希望に沿えるようにしている。		
その人らしい暮らしの支援 (1)一人ひとりの尊重 3項目中 項目					
IV-1. (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		<input checked="" type="checkbox"/> ①身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	散髪は職員が行っているが、希望があれば近所の美容室へ出かける支援を行っている。		
54	22	<input checked="" type="checkbox"/> ②食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	皆さんでテーブルで食材を切ったり、盛り付けをしていただいている。利用者さんの体調を見ながら、一緒に行っている。		
55		<input checked="" type="checkbox"/> ③本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	喫煙者はいない。飲酒は希望される方はおられるが持病のためご遠慮いただいている。説明の際はご本人の気持ちにそって丁寧に声かけするように心がけている。		
56		<input checked="" type="checkbox"/> ④気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	排泄パターンをつかめるように努力を継続中である。		
57	23	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	基本的に、3日に1回は入浴いただいている。それに限らず希望されたら出来るだけ入って頂けるようにしている。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
58		<input checked="" type="checkbox"/> ⑥安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	睡眠時間が少なかった方、居眠っておられる方等体調を見ながら臥床を促している。		
その人らしい暮らしの支援 (2)基本的な生活の支援 6項目中 項目					
IV-1. (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	<input checked="" type="checkbox"/> ①役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	ご本人の得意なこと、お好きなことなどに合わせて役割をもっていたり、声かけを行っている。		
60		<input checked="" type="checkbox"/> ②お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	家族さんと相談し、ご自分で持っておられる方もいらっしゃる。旅行の時にはお土産を買われていた。		
61	25	<input checked="" type="checkbox"/> ③日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩を希望される方が多く、天候と体調を考慮しながら職員がお供している。畑や玄関先には自由に出ていただき、そっと見守りをしている。		
62		<input checked="" type="checkbox"/> ④普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	外出の機会を出来るだけもつようにしている。家族さんと共に旅行や外食を楽しまれる方もある。		
63		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	ご家族や昔からのお友達などと好きな時に電話やハガキでやり取りされている。		
64		<input checked="" type="checkbox"/> ⑥家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	面会時間に決まりはなく、いつでもお迎えしている。季節に合った飲物をお出し、自室や好きな場所で寛いでいただいている。		
その人らしい暮らしの支援 (3)社会的な生活の支援 6項目中 項目					
IV-1. (4) 安心と安全を支える支援					
65		<input checked="" type="checkbox"/> ①身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	明文化された拘束事項の掲示をして、職員が身体拘束をしない意志を保ち続けるようにしている。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
66	26	<input checked="" type="checkbox"/> ②鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	1階の玄関ドアに2箇所ある施錠はキーなしで解錠でき、利用者さんでも簡単に開けられる。居室のカギは利用者さん本人が中から掛けられるのみである。		
67		<input checked="" type="checkbox"/> ③利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	日中は職員間の声かけやアイコンタクトで、利用者さんの所在を絶えず把握するようにしている。また、夜間は2時間おきの居室内安否確認をしている。		
68		<input checked="" type="checkbox"/> ④注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	石鹸、うがい薬をポンプ式にし安全に配慮しつつ自由に使っていただけるようにしている。危険な漂白剤等は保管室にしまっている。		
69		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	ヒヤリハットを利用して事故につながる危険な要因への対応を共有し、予防に努めている。誤薬を防ぐために複数の職員でチェックしているが、朝食は召し上がる時間がまちまちのため、夜勤者のみが確認する場合もある。どのような場合も何かあれば管理者へ、を徹底している。		
70		<input checked="" type="checkbox"/> ⑥急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	2年に一回救急救命の訓練を受けている。内部研修も行っている。		
71	27	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	月に一度、地震か火事の避難訓練を行っている。全館にスプリンクラーも設置した。有事の防災用品の備蓄もしている。運営推進会議で地域との協力についても話し合っている。		
72		<input checked="" type="checkbox"/> ⑧リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	転倒、病気などリスクと現状をご家族に説明し、話し合っている。		
その人らしい暮らしの支援 (4)安心と安全を支える支援 8項目中 項目					
IV-1. (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		<input checked="" type="checkbox"/> ①体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	普段と変わったことや状態変化時には、記録の特記事項に上げ、口頭でも伝えと共に、申し送りでも報告し、申し送りノートにも書き、情報を共有している。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
74		<input checked="" type="checkbox"/> ②服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	職員は必ず、利用者さんの服薬・飲み込み確認まで見守っている。拒否がある場合は時間を空けたり、別の職員で対応する。処方薬の内容は常に確認できるようファイルしてユニットに置いている		
75		<input checked="" type="checkbox"/> ③便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	食事には食物繊維が多いおかずを取り入れ、体操や歩行で運動をして頂いている。お通じの滞り具合に応じ、アロエや牛乳、排泄補助の薬や下剤などで対応している。		
76		<input checked="" type="checkbox"/> ④口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	起床時、食後は介助の必要な方の口腔ケアをさせて頂く。自立の方は自ら口腔ケアをされ、職員は見守りや、必要であれば声掛けにて口腔ケアをして頂く。ポリデントによる入れ歯の洗浄も定期的にさせて頂いている。		
77	28	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者さんの食事量や水分摂取量の記録をし、必要であれば水分補給をして頂く。糖尿病がある方には麦マンナンご飯、減塩など、工夫したメニューをご提供している。咀嚼が困難な方にはペーストにするなど工夫してお出ししている。		
78		<input checked="" type="checkbox"/> ⑥感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	マニュアルを作り感染の予防に努めている。外出後や朝夕にうがい、手洗いを励行している。また、来客や面会の方には玄関に洗面台を設置し、手洗いうがいに協力いただくよう玄関に表示している。		
79		<input checked="" type="checkbox"/> ⑦食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	迅速・温度管理・清潔を心がけ、週に2回冷蔵庫内清掃と、食材の購入時期、使用時期、製作日、開封日などを書きとめ、誰が見ても分かるようにしている。		
その人らしい暮らしの支援 (5)健康面の支援 7項目中 項目					
IV-2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
IV-2. (1) 居心地のよい環境づくり					
80		<input checked="" type="checkbox"/> ①安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関周りに花を植えたり、ベンチを置いたりし、気軽に寛げるようにしている。道路側のフェンス下にはプランターを置き、四季の花が楽しめるように工夫している。フェンスには掲示板を設け、愛和便りや困り事相談受付などを掲示している。		
81	29	<input checked="" type="checkbox"/> ②居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節に合わせた飾り付けや利用者さんが活かして下さった生け花を要所に置き、寛げる空間作りに努めている。大きな音を出す調理器具は使用時間を短くするよう努めている。		

自己評価項目	外部評価項目	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印(取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
82		<input checked="" type="checkbox"/> ③共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	玄関、リビングや和室に椅子やソファを設置し、気の合った仲間同士で自由に座っていただいている。ウッドデッキや畑にも自由に入りしていただいている。職員はそっと見守っている。		
83	30	<input checked="" type="checkbox"/> ④居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	家族さんには出来るだけ馴染みの品を持ってきていただけるようお願いしている。テーブルや椅子も利用者さんの要望に応じて置いている。		
84		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	季節に応じて時間を工夫しながら、換気を行っている。必要に応じて消臭剤なども使用している。室温は利用者さんの様子を見ながら調節している。		
生活環境づくり (1)居心地のよい環境づくり 5項目中 項目					
IV-2. (2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		<input checked="" type="checkbox"/> ①身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	トイレ、浴室、およびユニットの壁沿いにも手すりを増設している。		
86		<input checked="" type="checkbox"/> ②わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	風呂場入口には「湯」の暖簾、トイレには「お手洗い」の札など、場所がわかりやすいように工夫している。又、その都度失敗のないようにそっと援助させていただいている。		
87		<input checked="" type="checkbox"/> ③建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	ウッドデッキや玄関先での日光浴、畑での収穫、花の観賞など、職員が見守る中で自由にいただいている。		
生活環境づくり (2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり 3項目中 項目					

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

V. サービスの成果に関する項目		取り組みの成果 (該当する箇所の番号の左横に○印をつけること)
項目		↓○印欄
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所の番号の左横に○印をつけること)
		↓○印欄
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○ ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
98	職員は、活き活きと働けている	○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

利用者さんも職員もその人らしさを大切に お互いに認め合えるように心がけている。

評価結果整理表

個別表		□のチェック項目数
I 理念に基づく運営		
ー1.	<input checked="" type="checkbox"/> 理念と共有	3項目/3項目
ー2.	<input checked="" type="checkbox"/> 地域との支え合い	3項目/3項目
ー3.	<input checked="" type="checkbox"/> 理念を実践するための制度の理解と活用	5項目/5項目
ー4.	<input checked="" type="checkbox"/> 理念を実践するための体制	7項目/7項目
ー5.	<input checked="" type="checkbox"/> 人材の育成と支援	4項目/4項目
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援		
ー1.	<input checked="" type="checkbox"/> 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	4項目/4項目
ー2.	<input checked="" type="checkbox"/> 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	6項目/6項目
III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント		
ー1.	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの把握	3項目/3項目
ー2.	<input checked="" type="checkbox"/> 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	3項目/3項目
ー3.	<input checked="" type="checkbox"/> 多機能性を活かした柔軟な支援	1項目/1項目
ー4.	<input checked="" type="checkbox"/> 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	10項目/10項目
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援		
IV-1. その人らしい暮らしの支援		
ー1. (1)	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの尊重	3項目/3項目
ー1. (2)	<input checked="" type="checkbox"/> その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援	6項目/6項目
ー1. (3)	<input checked="" type="checkbox"/> その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援	6項目/6項目
ー1. (4)	<input checked="" type="checkbox"/> 安心と安全を支える支援	8項目/8項目
ー1. (5)	<input checked="" type="checkbox"/> その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援	7項目/7項目
IV-2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり		
ー2. (1)	<input checked="" type="checkbox"/> 居心地のよい環境づくり	5項目/5項目
ー2. (2)	<input checked="" type="checkbox"/> 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり	3項目/3項目

総合評価

I 理念に基づく運営 (項目 / 5項目) について

II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 (2項目 / 2項目) について

III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント (4項目 / 4項目) について

IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 (7項目 / 7項目) について

V サービスの成果に関する項目について

★サービスの質の向上に向けて、取り組む課題と優先順位、具体的な行動の計画

事業者名称 グループホーム愛和 Aユニット

評価年月日:22年 7月 21日

前回評価年月日:21年 7月23日

サービスの質の向上に向け取り組む課題			取り組み期間 (○年○月 ~ ○年○月まで)	改善に向けた具体的 な行動	達成度評価	次期 評価 実施 時期
評価項目 番号	優先 順位	内 容				

